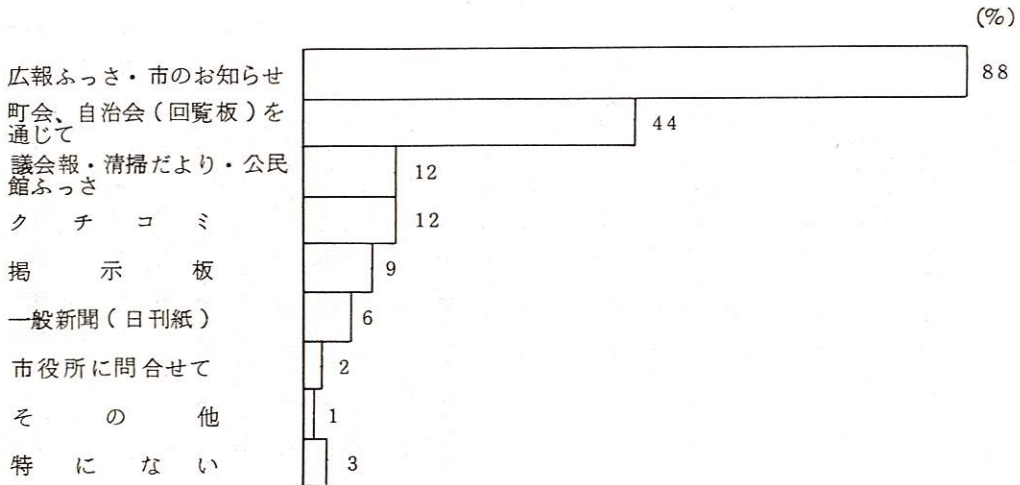


5. 市政に関する情報

5-1. 市政を知る手段

Q 7. [カード] あなたは、市の仕事や行事などを主に何によって知ることが多いですか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(M. A.)

図 5-1. 市政を知る手段



市の仕事や行事などを主に何によって知ることが多いかを聞いたところ「広報ふっさ・市のお知らせ」が88%と圧倒的に多く、ついで「町会、自治会(回覧板)を通じて」が44%とつづく。

これを地域別にみると、「広報ふっさ・市のお知らせ」で平均を下回っているところはAブロック(86%)とCブロック(77%)の2つだけであるが、特にCブロックは平均を10%近く下回っていることが注目される。なお、A、Cブロックともに団地をかかえているが、やはり団地だけを取り出した団地ブロックで広報紙によって市政を知るという人は比較的少ない。また、「町会、自治会を通じて」というのはC、D、Fブロックでいずれも半数以上を占めているが、Eブロックでは29%と平均を大きく下回っている。

次に、職業別にみると、老人などが多いその他の無職の人は家人や友人などからの「クチコミ」が多いせいか、広報紙、町会・自治会を通じてという人は比較的少なく、また、広報紙に限れば労務系勤めの人にも若干少なくなっている。

表5-1. 市政を知る手段（地域別）（本人職業別）

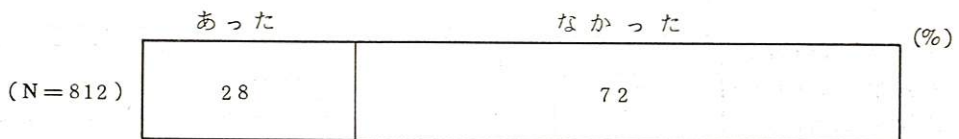
（％）

	市のお知らせ・広報ふっさ	覧板）を通じて町会、自治会（回	り・公民館ふっさ議会報・清掃だよ	ク チ コ ミ	掲 示 板	一（日刊新聞） 般紙聞	市役所に問合せて	そ の 他	特 に ない
N = 812	88	44	12	12	9	6	2	1	3
Aブロック (139)	86	37	9	12	11	6	2	—	1
Bブロック (126)	92	41	6	8	2	4	—	1	2
Cブロック (94)	77	53	11	15	19	7	1	2	2
Dブロック (75)	91	51	23	9	13	7	1	—	5
Eブロック (105)	91	29	11	16	6	6	3	—	4
Fブロック (132)	89	52	12	9	6	3	2	2	4
Gブロック (141)	91	48	13	12	9	12	3	—	3
団地ブロック (119)	80	44	8	13	24	11	3	—	2
自営業（家族 従業を含む） (135)	91	52	10	12	7	4	—	2	2
事務・技術系勤め (230)	89	40	13	10	11	7	1	0	3
労務系勤め (160)	85	48	12	8	9	8	2	—	2
無職の主婦 (206)	91	48	12	11	10	6	2	1	1
その他 (81)	80	28	10	22	1	9	5	1	10

5-2. 市政に関して知りたい情報

Q 8. 【カードは不要です】 あなたは、これまでに市政に関する情報でぜひ知りたいと思うものがありましたか。

図5-2. 市政情報の必要性



市政に関する情報でぜひ知りたいと思うものが「あった」という人は28%である。

性・年齢別にみると、市政情報の必要性を訴えた人は女性より男性に多く、男性の中でも30代、40代の人に、また職業別では、事務・技術系勤めの人に多くなっている。

さらに、ライフステージ別では、一番上が高校生・大学生の子を持つ家族成長後期の人に情報の必要性を訴えた人がもっとも多くなっており、独身期からこの家族成長後期まではステージが進むにつれて比率

の上昇がみられ、次の家族成熟期では一挙に半減してしまう。このことから、必要とされる情報はある程度子供に関連した事柄であろうことが窺われる。

図 5-3. 市政情報の必要性（性・年齢別）

(N)	あった	なかった	(%)
男(小計) (367)	33	67	
20 代(62)	29	71	
30 代(110)	40	60	
40 代(79)	37	63	
50 代(65)	28	72	
60歳以上(51)	24	77	
女(小計) (445)	24	76	
20 代(73)	23	77	
30 代(109)	31	69	
40 代(115)	28	72	
50 代(82)	22	78	
60歳以上(66)	11	89	

図 5-4. " (本人職業別)

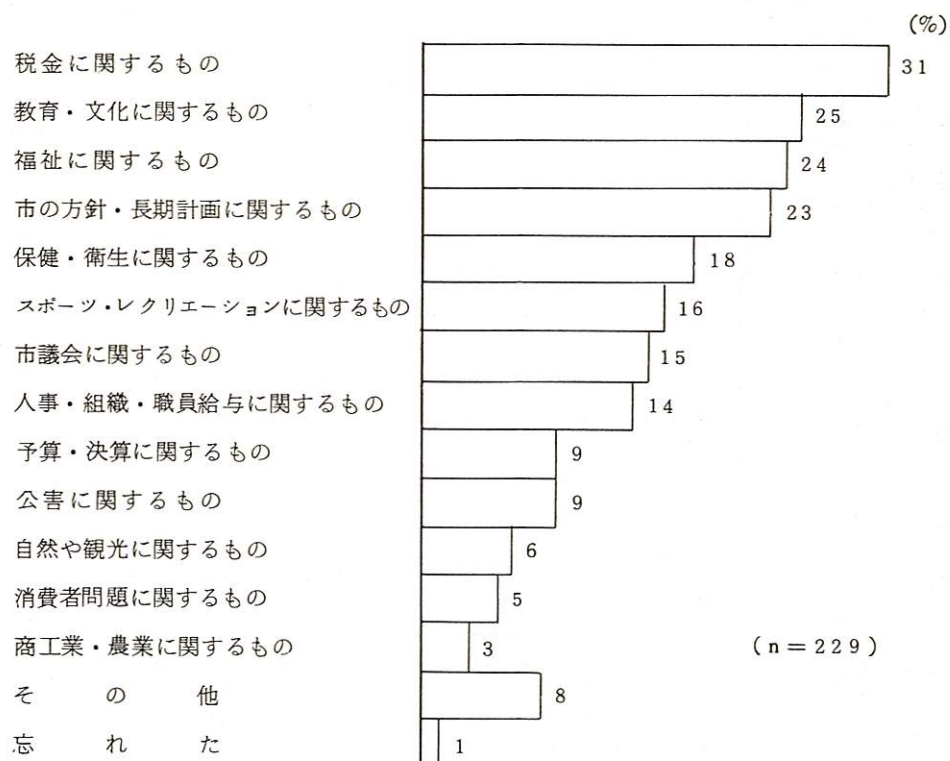
自営業(家族従業を含む)(135)	30	70	(%)
事務・技術系勤め(230)	36	64	
労務系勤め(160)	23	78	
無職の主婦(206)	24	76	
その他(81)	25	75	

図 5-5. " (ライフステージ別)

独身期(105)	29	71	(%)
家族形成期(159)	30	70	
家族成長前期(165)	33	67	
家族成長後期(80)	41	59	
家族成熟期(168)	20	80	
老齢期(43)	19	81	
老人世帯(22)	5	96	

8-1. [カード] それはどのようなことでしたか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(M.A.)

図5-6. 知りたかった情報



ところで、知りたかった情報については「税金に関するもの」が31%と最も多く、ついで「教育・文化に関するもの」25%、「福祉に関するもの」24%、「市の方針・長期計画に関するもの」23%とつづいている。

層別にみると、「税金」に関しては30代、40代の男性、および就業者、それに家族形成期の人に多く、「教育・文化」に関しては男女とも20代、事務・技術系勤めの人、家族形成期の人に多くなっている。

表 5-2. 知りたかった情報(性・年齢別)(本人職業別)(ライフステージ別)

(%)

		もの 税金に 関する	もの 教育・ 文化に 関する	もの 福祉に 関する	もの 市期の 計画に 関する	もの 保健・ 衛生に 関する	もの スポーツ・ レクに 関する	もの 市議会に 関する	もの 人事・給 与・組 織・関	もの 予算・決 算に 関する	もの 公害に 関する	もの 自然や 観光に 関する	もの 消費者 問題に 関する	もの 商工業・ 農業に 関する	もの そ の 他	もの 忘 れ た
n = 229		31	25	24	23	18	16	15	14	9	9	6	5	3	8	1
男 (小計)	(121)	35	26	21	26	16	19	18	21	13	7	7	5	5	9	1
20 代	(18)	17	39	11	17	22	28	28	6	11	6	11	—	—	17	—
30 代	(44)	41	21	27	30	14	30	14	14	7	11	14	5	5	7	2
40 代	(29)	38	31	14	17	7	17	10	24	14	7	—	7	3	7	—
50 代	(18)	22	28	22	17	28	—	33	44	22	—	6	11	6	6	—
60 歳以上	(12)	50	8	25	58	17	—	17	25	25	—	—	—	17	17	—
女 (小計)	(108)	27	24	27	19	19	12	11	7	5	12	4	5	1	7	1
20 代	(17)	35	47	29	6	24	47	6	—	—	6	—	—	—	—	—
30 代	(34)	29	24	32	21	27	15	15	9	6	15	6	3	—	3	—
40 代	(32)	16	28	25	22	13	—	13	6	6	13	3	6	—	13	—
50 代	(18)	39	6	17	28	17	—	11	17	6	17	—	6	—	11	6
60 歳以上	(7)	14	—	29	14	14	—	—	—	—	—	14	14	14	—	—
自営業(家族従業員を含む)		(41)	34	15	15	27	15	17	17	10	7	5	2	15	7	—
事務・技術系勤め		(82)	34	35	26	31	17	18	17	7	7	6	5	1	7	1
労務系勤め		(36)	33	28	25	3	14	17	17	17	11	3	3	—	6	3
無職の主婦		(50)	28	16	22	20	24	14	16	8	4	12	8	10	8	—
その他の		(20)	15	20	35	25	20	20	10	15	10	5	—	—	15	—
独身期		(30)	20	23	30	23	30	10	3	10	13	10	—	3	10	—
家族形成期		(48)	40	35	27	21	31	19	17	4	8	8	—	2	8	—
家族成長前期		(55)	33	27	16	24	15	16	15	7	11	7	7	2	4	2
家族成長後期		(33)	21	30	15	24	6	9	15	9	6	3	12	—	9	—
家族成熟期		(34)	27	9	27	27	—	27	21	15	9	—	6	6	12	—
高齢期		(8)	25	—	25	25	—	—	13	13	—	—	—	13	13	—
老人世代		(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	—